

県立有田中央高等学校清水分校 学校運営協議会

令和6年度 第2回【10月18日（金）】

出席者：委員6名、学校関係者4名、生徒2名、富士通スタッフ3名

議題

富士通プロデュース「未来の語り場」プロジェクトで「パーパスカービング」を実施
パーパスカービングとは、自身が何を大切にしているかを言葉にし、参加者同士が理解を深め合う対話のプログラム

議論した主な内容

生徒と直接対話する場として、昨年度から富士通プロデュース「未来の語り場」プロジェクトに委員も参加し、生徒と一緒にグループワークを行っている。

活動①：オープニング（自己紹介・アイスブレイク）

自分の人生・生活をふりかえって、はまっていることや、これやってる時のいいなあと思うのはどんなときかをグループ内で共有

活動②：パーパスについて（パーパスとは、存在意義や存在目的を指し示す言葉）

活動③：自分が大切にしている価値観を考えよう！

各自、価値観シートに大切にしているものその理由を書き込み、グループ内でインタビュー形式で共有

活動④：「自分の」パーパスを考えてみよう！

パーパス作成のコツをふまえて、各自でパーパスシートを作成

隣同士でパーパスを共有、全体でパーパスを発表

発表されたパーパス

「人生をより楽しく過ごすために、いろいろな人の知恵をもらう」

「人生を楽しく生きるために、いつも笑顔でいる」

活動⑤：ハーベスティングタイム（今日のふりかえり）

グラフィックレーコーディングを見ながらふりかえり

具体的な取組・活動

- ・ 行政を含めた地域との連携をさらに深める。
- ・ 地域からの学びを充実させる。
- ・ 動画配信を含めアピール方法を工夫し、生徒数の確保につなげる。